

高花っ子



四日市市立高花平小学校 No.14
令和6年11月29日発行

つい最近まで夏日と言われていたのが嘘のように、冬の寒さがやってきました。テレビから流れてくるニュースでも冬の便りが聞かれるようになりました。今年も昨年と同様、秋が短かったように思います。子どもたちも突然の季節の変化で体調を崩しやすい時期です。ご家庭でも体調管理を気にかけていただければと思います。

2学期も残すところあと3週間あまりとなりました。たくさんあった行事や学習したことを思い出しながら、2学期の、そして今年のためをして、新たな気持ちで新しい年を迎えられるとよいですね。



※詳細な下校時刻は、11/26
配信のH&Sまたはプリント
でご確認ください。

※今週行われた授業公開で
は、たくさんの方に参観
いただき、ありがとうございました。
今後も、マナーを守って
の参観にご協力いただき
ますよう、よろしく願
いします。

《12月の行事予定》

- | | |
|--------|----------------------------|
| 3日(火) | 大なわ記録会
笹川中学校生徒職業体験(～5日) |
| 5日(木) | 人権フォーラム(6年) |
| 9日(月) | 大掃除 |
| 10日(火) | 三重交通出前授業(1・2年・ともだち) |
| 11日(水) | 地区児童会 |
| 17日(火) | 高花平こども園と交流(5年) |
| 19日(木) | 4限授業・個人懇談会 |
| 20日(金) | 給食終了・4限授業・個人懇談会 |
| 23日(月) | 2学期終業式 |



希望された方との個人懇談会を19日(木)～20日(金)に行います。お子さんの2学期の学校での姿をお伝えしながら、ご家庭での様子も伺えればと思います。

来週には、日程をお伝えする文書を配付しますので、ご確認いただければと思います。もし、急な変更等がありましたら、担任までお知らせください。よろしく願います。

寒くなってきました。学校での服装については、5月にお配りした「高花平小学校 基本ガイド」にも以下のように記載してお知らせしています。ご協力よろしく願います。

○教室内ではネックウォーマー、手袋等は着用しません。(カイロは外に出しません。)

○体育は、運動用のジャージやハイソックスを着用しても構いません。体温調整のしやすい服装で参加します。(スパッツやアンダーシャツは、脱ぎにくいのでおすすめしません)

～子ども一人ひとりが尊重されるように～

11月は、三重県では「いじめ防止強化月間」（4月も実施）、国全体では「児童虐待防止推進月間」となっており、子ども一人ひとりを尊重し、大切にしようという運動が行われました。また、11月20日は子どもの権利条約が採択された日（1989年）でもあります。

さらに、12月は人権週間（4日～10日）、人権デー（10日）と、社会全体で一人ひとりを大切にするために、自分の行動を見直したり、考えたりすることが呼びかけられています。

世界196の国と地域が実施している『子どもの権利条約』では「4つの原則」が記されています。

差別の禁止（差別のないこと）

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

子どもの最善の利益（子どもにとって最もよいこと）

子どもに関することが決められ、行われるときは、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

生命、生存及び発達に対する権利（命を守られ成長できること）

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。

子どもの意見の尊重（子どもが意味のある参加ができること）

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。

(unicef ホームページより)

この条約の精神にのっとり、日本では令和5年に「こども基本法」が新たに施行され、「こどもまんなか社会」の実現に向けて動き出しています。

また、「いじめ」の定義も以前とは大きく変わってきており、本人が相手の子どもからの言動で何らかの心身の苦痛を感じたら、すべて「いじめ」ととらえます。以前は喧嘩と考えられた行為も、お互いが心身に苦痛を感じていれば、それぞれに対する「いじめ」となります。

さらに、「児童虐待」についても、暴力を振るうことや食事させない等の命にかかわるような行為だけでなく、子どもを怖がらせる・暴言が続く等の行為も、人への不信感が強くなったり、自己肯定感が著しく下がったりと、子どもの将来に渡って心や脳に深刻な影響が出る場合があることから、「児童虐待」ととらえられるようになっていきます。

学校内では、お互いに認め合って居心地のよい学校となるよう、代表委員会の子どもたちが作成した「いじめ防止」ポスターを階段に掲示しています。また、昨年度学習した「BE A HERO」の考えを校内みんなでも共有しようと、6年生が各学年の教室へ行って呼びかけました。

年末で慌ただしい時期ですが、日も短くなり、子どもたちが家庭で過ごす時間が長くなる時期でもあります。ご家庭でも子どもたちと共に過ごす中で、子どもの話や考えに耳を傾けながら、上記のような考え方をもとに、子どもたちだけでなく私たち大人も、自身の考えや行動を振り返ったり、アップデートしたりしてみたいかがででしょうか。

